

デュアル・モード・ビークル（DMV）に関する技術評価検討会
結果概要

1. 日 時： 令和2年1月17日(金) 15:30～18:00
2. 場 所： 中央合同庁舎3号館8階 国際会議室
3. 出席者： （別紙のとおり）
4. 結果概要：

議事（1）DMVの技術開発と過去の技術評価について

- DMVはJR北海道で技術開発が進められ、平成27年10月に、「デュアル・モード・ビークル（DMV）に関する技術評価委員会」において、一定の前提条件（「DMV専用線区」、「単車運行」等）の下でのDMVの実用化が可能として評価されている旨について、国土交通省から説明した。

議事（2）阿佐海岸鉄道のDMV導入と今後の進め方について

- 阿佐海岸鉄道から、以下の内容について説明があった。
 - ・ 阿佐東線の経営状況や路線の特徴
 - ・ DMVの導入経緯
 - ・ DMVシステムの車両や地上設備等の概要
 - ・ DMVシステムに対する安全性評価を（公財）鉄道総合技術研究所が実施しているところであり、現時点においては安全性に影響を与える大きな差異は認められていないこと
 - ・ 本年の夏頃には走行試験を行い、試験内容については（公財）鉄道総合技術研究所の知見を踏まえ、検討していくこと
- 委員から、主な意見として以下の内容について発言があった。
 - ・ 過去の評価条件（JR北海道 釧網線等）との最小曲線半径やカントの違いを考慮し、しっかりと走行安全性（急曲線通過性能）の検証を行うべき
 - ・ 阿佐東線の気象の状況を踏まえ、しっかりと走行安全性（強風等による安全性）の検証を行うべき
- 国交省から、今後のDMVに関する技術評価検討会での検討項目や検討スケジュールについて説明し、了解が得られた。

以上

DMVに関する技術評価検討会 出席者

【委員】

氏名	団体名	役職
(委員長) 古関 隆章	東京大学大学院	工学系研究科 電気系工学専攻 教授
高橋 聖	日本大学	理工学部 応用情報工学科 教授
道辻 洋平	茨城大学	工学部 機械システム工学科 准教授
工藤 希	(独)自動車技術総合機構 交通安全環境研究所	主任研究員
平栗 滋人	(公財)鉄道総合技術研究所	研究開発推進部次長
石毛 真		車両構造技術研究部長
片岡 宏夫		軌道技術研究部長
石浜 順吉	元 西日本旅客鉄道株式会社 安全推進部 担当部長	
岸谷 克己	国土交通省	鉄道局技術企画課長
秋山 敬介		四国運輸局鉄道部次長
松田 力		四国運輸局自動車技術安全部技術課長

【関係者】

氏名	団体名	役職
井原 豊喜	阿佐海岸鉄道株式会社	代表取締役専務
脇谷 浩一	徳島県	県土整備部次世代交通課 課長補佐
秋田 育生	高知県	中山間振興・交通部 交通運輸政策課 チーフ